

園長だより NO34

令和になり1か月が過ぎようとしています。大人にとっては何かと話題が多かった新元号の始まり、天皇陛下と年齢が近い私にとってはこれが最後の時代がわりの体験になるのでしょうか。

子どもたちは日々楽しく、いきいきと遊ぶことが生活の核になっていますので新しい元号になっても大きな変化はありません。浮足立っていた私に日々変わりなく生活している子ども達から「時代は変われど生活に変化なし、一日、一日を大切に過ごさない」とメッセージをいただいたように思えました。

「時代の産物」

平成から令和への新時代、マスコミなど競って新時代の幕開けを伝えていました。それと共に平成時代の良き思い出、懐かしむ意味でも、メディア（TV）では平成時代のヒット曲や流行したファッションなどを取り上げた番組がありました。

あまりTVをみない私も懐かしさのあまりその類の番組を見る機会がありました。

なにげなくリモコンを操作していると「世界一受けたい授業」という番組で取り上げていた平成で売れた本1位から30位を紹介していたベストセラーランキングです。

それなりに読書する（本を読む）私にとっては、興味のある内容でした。



はたして自分はベストセラーといわれるものを何冊読んでいるのだろうか？どんな本がランキングされるのか？

ちなみにベスト10は以下の通り

- | | | | |
|-----|---------------|-------------|-------|
| 1位 | バカの壁 | 養老孟司 | 443万部 |
| 2位 | 脳内革命 | 春山茂雄 | 410万部 |
| 3位 | チーズはどこへ消えた | スベンサー・ジョンソン | 400万部 |
| 4位 | 女性の品格 | 坂東眞理子 | 314万部 |
| 5位 | 体脂肪計タニタの社員食堂 | | 308万部 |
| 6位 | もしドラ | 岩崎夏海 | 275万部 |
| 7位 | 国家の品格 | 藤原正彦 | 274万部 |
| 8位 | 頭のいい人 悪い人の話し方 | | 262万部 |
| 9位 | 置かれた場所で咲きなさい | 渡辺和子 | 230万部 |
| 10位 | 巻くだけダイエット | 山本千尋 | 225万部 |

ざっと、こんな具合に平成に読まれたベストセラーです。読んだことがある本がありましたか？私は「あー知っている」ぐらいの感じ方、一冊も読んでいないかと思っただころで1冊読んだものがありました。10位の「置かれた場所で咲きなさい」です。

今いる場所で幸せになる心得など取りまとめたものです。まさかこんなに売れているとは思っていませんでした。



「100パーセントの信頼関係は壊れやすい、人間は不完全なもの 人との付き合いは100%信じず98%信頼すること、あとの2%は相手が間違った時の許しのためにとっておくこと等々 生きていく中でみかた、感じ方、接し方を変えてみることで生き方がより前向きになっていくものです。

1冊読んだことがあるとほっとしたものの多くは読んでいない。これでは平成を生きてきたことにはならぬと早速、数冊を購入、本とは本来、個人の趣味趣向が大きく影響される、まして買うとなれば自分が読みたい本を選ぶはずです。でも今回ばかりは読んでもいいかなと思える本をゴールデンウィークに集中して読破しようと試みました。結果、数冊、読んでいないものがある始末です。

「リフレーミング」

保育の中でリフレーミングという言葉が昨今、取り上げられるようになってきた。

ある枠組みでみていたものを違う枠組みでみる。物事や出来事を違った見方や違う角度からみることでそれらの意味を変化させて気分や感情を変化させる。子ども達の起こす行動や情動について他の角度から感じ取ることで子ども達の心情の理解と寄り添いが深いものになるものです。

平成のベストセラーを買いあさったのもまさに保育かぶれの頭を程よく柔らかくできないものかと単純に思ったからであった。

2019.5.21

手に取らぬであろう本を購入、読んでみて難しい、合わない投げ出したものもあったが最後まで読むことは通した。

でもどんな本を読んでも保育につなげてしまう。

例えば**国家の品格**の一説に「情緒」と「形」を重んじよ 日本人が古来から持つ「情緒」あるいは伝統に由来する「形」こうしたものを見直していこうと筆者が述べていると 保育の中での情緒とは・・・ という具合に どうしても保育、子どもの生活、職員間の関係性に置き換えて考えてしまう。

これはこれで自分に出会うことが希薄なジャンルから刺激を受け、違う角度から保育を考えられる機会とポジティブにとらえている。



子ども達に会いたいな

長い、ながい連休、時間的なゆとりがあり今までになく有意義であったが本を読みあさりながら、ついつい保育に置き換えて考える癖は助長されてしまったようである。

子ども達に会いたいと思う気持ちを強く抱いた数日でもあった。子ども達の起こす様々な出来事を凝り固まった頭、感性でみるものではない。柔軟な観察眼で子どもの理解に努めていきたいものである。本を読むことは柔軟な自分をつくるための一助になっていると私は思うのです。

（園長 廣部 信隆）